

# 腐植酸有機肥料の活用例



8424スイカは3年連続で植え付け、  
連作障害を完全に克服  
甘さはブリックス値15度に達した



イチゴの甘さは、通常のイチゴの甘さより  
1.5~2.0度高い14度のブリックス値に達しま  
す。



トマトの収穫は4倍に増加、果実は強力な抗酸化能力を持ち、  
甘さはブリックス値を2度増加



トウモロコシの根茎は厚い。  
土壌は団粒構造のため、  
生産が20%~30%増加  
トウモロコシの水分が少ない



温室の有機野菜栽培によく使われています



生姜は3年連続で収穫、連作障害を完全に克服



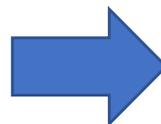
# 腐植酸有機肥料の活用例：連作障害の解決



## 腐植酸有機肥料の活用により連作障害を解決

作物の種類によっては、連作すると病気になりやすく枯れてしまったり収量が激減します。

※連作障害が起こりやすい作物としてよく取り上げられるのがナス科の野菜です。（ナス・ピーマン・トマト・ジャガイモ等）



# キノコの栽培：冬でも高温で発酵

